

事務事業名	事業継続支援事業		所属部	産業観光部	所属課	商工振興課
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	地域産業支援G	課長名 安部 哲男
	施策名	(37)商工業の振興		担当者名	金山 佳文	電話番号:0854-40-1052 (内線):2443
	目的・対象	商工業事業所(者)	意図	経営の安定・強化を図り、雇用を拡大する。		
	基本事業	(109)地場企業の経営支援		予 算 科 目	0:1:3:5:5:0	大事業名 新型コロナウイルス感染症対策事業 中事業名 事業継続支援事業
目的・対象	市内事業所	意図	経営の安定・強化を図り、売上を伸ばす。			0:5:1:0:0:9

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
対象事業者	消費活動の減退が著しい状況の中、影響を特に受けた事業者の事業継続に向けた支援
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度 ~ 年度 ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 )	市内で事業所を構えた飲食・宿泊サービス・旅客運送業及びその他の業種で令和2年度中に新型コロナ関連融資を受けるためセーフティネットの認定等を受けた事業者に対し令和3年1~3月までのひと月の売上げが前年または前々年20%以上減少した事業者へ、20%以上200千円、50%以上500千円を給付する。複数店舗加算200千円、従業員加算5人以上100千円、10人以上200千円
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
市内の254事業者の事業継続に向けた支援を行った。 店舗加算 27事業者 従業員加算 5人以上27事業者 10人以上28事業者 計55事業者	単年度事業なので特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 交付者数	事業者	-	-	254	-
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)	② コストの推移	単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
事務費等 322千円 補助額 111,000千円	国庫支出金	千円			111,322	
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円				
	事業費計	千円	0	0	111,322	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	引き続き、新型コロナウイルス感染症に係る感染症対策や経済対策が必要であるが、本事業により市内事業者の事業継続の一助となった。
② 事業実施するうえでの課題	事務手続きの集中
③ 課題解決に向けた改革改善等	手続きにかかるアウトソーシングの検討